

2008年度事業報告書

2008年4月1日から2009年3月31日まで

特定非営利活動法人 レッドリボンさっぽろ

1 事業の成果

エイズ電話相談を通じてHIV感染者・エイズ患者などに対する情報提供、支援ができた。
エイズ電話相談を通じて感染不安を抱える人に情報提供することができた。
ABCキルトを通じて海外のこどもを支援することができた。

講演活動、イベントにブース出展等を通じて、エイズの知識の啓発・共生について伝えることができた。
会報や勉強会を通じて会員内外の情報交換や研修をすることができた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

ヒト免疫不全ウイルス感染者・エイズ患者などに対する社会的支援サポート事業
電話相談事業
エイズに感染した人々に関連するキルトの製作及び海外への送付事業
エイズ予防等に関する普及啓発事業
その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数
	エイズ電話相談	毎週火曜	RRS事務所	5人	170名
	オープンハウス事業	毎週木曜	RRS事務所	2人	
	ABCキルト作成	月4回	RRS事務所	12人	
	ライジングサン ロックフェスティバル	8月15日～17日	石狩湾新港	10人	300人
	レインボーマーチ札幌	9月14日	大通公園	7人	100人
	札幌東高等学校講演	7月1日	札幌東高	4人	50人
	苫小牧ちえの輪講演	8月23日	苫小牧	1人	9人
	健美堂レディス整体院講演	9月29日	札幌	1人	8人
	エイズ対策推進協議会	8月26日	WEST19	1人	
	定期年次総会	4月27日	RRS事務所	10人	
	まちづくりフェスタ	10月4日	札幌ファクトリー	5人	300人
	エイズフォーラム	10月26日	教育文化会館	1人	50人
	丘珠高校講演	10月29日	丘珠高校	2人	350人
	吉田学園医療歯科専門学校講演	11月16日	吉田学園医療歯科専門学校	3人	100人
	WAD保護者向けエイズ勉強会	11月17日	自治労会館	1人	150人
	上川性教育協会向け講演	11月18日	龍谷高校	2人	30人
	古平高校講演	11月19日	古平高校	2人	80人
	レッドリボンライブ	12月1日	ペニーレーン24/クラブスホール	5人	350人
	世界エイズデー写真展	11月28日～12月3日	紀伊国屋	4人	1000人
	札幌日本大学中学講演	12月3日	札幌日本大学中学校	2人	80人
	幕別高校講演	12月17日	幕別高校	2人	80人
	函館市保健所講演	2月3日	函館市保健所	1人	80人
	苫小牧弥生中学校講演	2月19日	弥生中学校	2人	100人
	HIV検査相談室サークルさっぽろ	毎週土曜日	旭川信金 ビル7階	2人	
	HIV検査相談室サークルさっぽろ 広報(講演活動、道内学校へのポスター、カード配布、街頭イベント等)	不定期・年間継続	道内各地	3人	
	WAD (世界エイズデー企画。札幌市からの委託事業)	立ち上げ6月、企画11月、12月	札幌市内	5人	
	会報の発行	1回		2人	200部
	ホームページ・ブログ・メーリングリストの運営・管理	不定期	RRS事務所	2人	
	エイズ電話相談研修	月1回	RRS事務所	10人	
	運営会議	月1回	RRS事務所	7人	

(2) その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	支出額(千円)

(備考)

1 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とする。

2 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。

3 2の(1)については事業毎に定款の事業名、事業内容、実施日時、実施場所、従事者の人数、受益対象者の範囲及び人数並びに支出額をそれぞれ記載する。

4 2の(1)のうち「受益対象者の範囲及び人数」の欄には、具体的な受益対象者及び人数を記載する。

5 2の(2)については事業毎に定款の事業名、事業内容、実施日時、実施場所、従事者の人数及び支出額をそれぞれ記載する。

6 事業内容及び支出額は、収支計算書の事業費の科目及び支出額との整合性を図る。